



社会教育主事通信
～えにし～

松江市教育委員会
生涯学習課・学校教育課

2022/3/11(金) 第11号

キャリア教育の充実をめざして！

学びが学年や校種を
超えるものに

生涯にわたる学びの
つながりが見通せるものに

自らの学習の在り方を
展望していけるものに

一人一人の子どもたちにとって
夢や未来へとつながるパスポートとなるよう



松江市版キャリア・パスポート

まつえ「夢☆未来」パスポート

って何だろう？

まつえ「夢☆未来」パスポートとは…

小学校から高校までの学習を記録し保管するポートフォリオ(記録を入れるファイル)のことです。
全ての記録を保管することはできないので、何を残すのかは子どもたち自身が選んでいきます。

学校では

1年の締めくくりの時期です。まつえ「夢☆未来」パスポートとして保存していくために、まずは「今の夢は何か」「何に興味があるのか」「一年間がんばったこと」「夢や目標を実現するために何が必要なのか」などをこれまで保管していたシート(記録)を見ながらふり返ります。次に、何を高校卒業まで残していくのかを選んでいきます。

こういった学習活動を積み重ねていった子どもたちは、中高生になると小学校の頃の自分の記述や筆跡などを懐かしみながら、「やりたいことやなりたいものを実現するためには、今、そしてこれから何をすべきか」を考えるようになっていくことでしょう。

将来



家庭では

お子さんの未来に向け、長い目で見たサポートをしていきましょう。

親が通ってきた道がどんなだったかを話してあげてください。子どもにとって一番そばにいる人が「どんな風に大きくなってきたか」を知ることは何よりの道標になると思います。成功だけでなく、失敗や挫折した経験こそ、子どもの年齢に応じて話していただきたいです。親子の会話でほんの少し「キャリア(生き方)」や「仕事」を意識してみてください。それと同時に子どもの話にきちんと耳を傾けることもとても大切です。やりたいことが見つけれられないことも含めて、親が否定せずに受け止めることができるといいですね。

松江歴史館 ふるさと教育の充実をめざして！

その1

松江歴史館を総合的な学習の時間やふるさと教育等に関する学びの掲示の場にしましょう！

松江歴史館は市民の方はもちろんのこと、観光客の方など多くの方が来館されます。

学習活動を広く知っていただく良い機会になりますよ。

その2

子どもたちだけでなく、大人の学びの場でもあります！

子どもたちに関わる大人の研修等も受け付けています。

その3

松江歴史館のホームページで学ぶこともできます！

「おうちミュージアム」で収蔵資料の紹介や楽しいぬり絵など

を公開しています。【連絡先：松江歴史館 Tel.0852-32-1607】



(展示の様子)

松江歴史館



で検索

『親楽プログラム』紹介 研修会でも活用できます！

『親楽プログラム』とは？…子育て支援や家庭教育支援のためにつくられたもので、乳幼児・小・中学生をもつ保護者を対象としたものです。親としての役割や子どもとの関わり方の気づきを促すために作成した全26の学習プログラムです。



『親楽プログラム2』は、いじめや児童虐待予防に対応した内容で、全20プログラムあります。

『親楽プログラム』は、平成23年から県内各地で取り入れられていますが、まだ体験したことがない方が多数おられると思います。PTA 研修会や保護者懇談会などで使われることが多いですが、人と人のつながりづくりにも最適なプログラムでもあるので、職場の職員研修でも活用できると思います。

たくさんのプログラムがありますので、おすすめ『親楽プログラム』を3つ紹介したいと思います。

- ① 小中学校の入学前説明会の初対面の親同士で『親楽』
- ② 楽しいゲームの中に気づきを入れて『親楽』
- ③ 職員研修でいろいろな価値観にふれる『親楽』

親楽のことで質問等がありましたら、生涯学習課の山田までお願いします。

①入学前説明会で『親楽』



- 初対面の保護者さんどうしをつなぐ。
- テーマ「わが子への関わりで大切にしたいこと」
- 内容：自分の考えをカードに書き、みなさんと意見交換をする。

《参加者の気づき》

- ☞来年、少ししゃべったことのある保護者さんがいて安心。
- ☞同じ考えの方がいてうれしい！ その考え方がいいな。

②ゲーム要素を取り入れて『親楽』

- 楽しくゲームをしながらつなぐ。
- テーマ「子どもに伝えるのって難しい！」
- 内容：人間FAXといい、1人が送信者になり1枚の絵を受信者であるもう1人の方に言葉だけで伝える。

《参加者の気づき》

- ☞言葉だけで伝えるのって限界があるね。
- ☞子どもへの接し方を考え直してみよう。



③いろいろな価値観にふれて『親楽』

- 深く語り合って様々な価値観をつなぐ
- テーマ「こんな子どもに育ってほしい」
- 内容：各項目について、大切だと思った順にランキングをし、意見交換をする。

《参加者の気づき》

- ☞その考え方って参考になるな。
- ☞みんないろいろなことを考えて、子育てしているんだなあ。



お問い合わせ先

生涯学習課(山田)

TEL 55-5288

FAX 55-5543

E-mail: s-kikaku@city.matsue.lg.jp



学校教育課(平賀)

TEL 55-5341

FAX 55-5251



E-mail: shochuikkan@city.matsue.lg.jp

お気軽にご連絡ください！